

時代の ビジネス構築

音楽で津と世界を繋ぐ

国内外アーティストの音楽作品の著作権管理業務などを手がける「パ
ールホワイトミュージックパブリッシング」代表の酒井昌樹さん(51)。
津市上浜町)は世界レベルで通用する高質な楽曲と日本の映画・アニメ
とのマッチングなどで津から世界を目指す音楽ビジネスを展開中。今後、
さらなる大きな構想を胸に『音楽の町・津』の実現をめざしている。

夢は『音楽の町』の実現

酒井さんが音楽に傾倒し始めたのは小学生の後半を
通じた1980年代。当時
はロック・ジャズ・ポッ
プスなどジャンルを問わず
素晴らしい音楽が次々と花
開いた時代。酒井さんもラ
ジオの洋楽番組や自作オー
ディオづくりを楽しみながら、
音楽三昧の日々を送って
いた。酒井さんは一躍東
画・関西圏のラジオやテレ
ビを受賞できたり全国初の
民放FM局のエフエム愛知
の開局など、あの頃の津は
東京・大阪より音楽的に恵
まれていた」と振り返る。

中学卒業後、船岡専電
電子学科に入学。在学中に
キーボードやジャズと出会
い、更に音楽への思いを強
める一方、自分も音楽業界
で働きたいと決意。卒業後
この時期、酒井さんは自
身の手掛けたCDと共に、



自身の手掛けたCDと共に、酒井さん

分の愛した時代と大きく違
変わりのした80年代、90年代
の音楽シーンに矢張りしてい
たが、アメリカ出身の際、
なまたま母にした大好きな
スムーズジャズ専門のラジ
オ番組に感動。11パブル
開業の兆しもあり音楽事業
の立ち上げを決めた。その
下準備として2000年頃
これらラジオ番組を紹介す
る音楽サイトを立ち上げる
と「確有なサイト」。その
後、ロサンゼルスとのミニ
ーションとの交友関係を基
に音楽事業を開始した。

その第一歩として、20
03年に東京秋葉原のゲー
ム情報会社「カンセン」で
音楽事業部設立。幅広い音
楽性で多くのファンを魅了
する女性ジャズ・ハーブ奏者
のロリー・アンドリュース
の国内制をリリースした。

更に前時期、内閣府が進め
る知的財産戦略本部のコン
テンツ専門調査会で講師
小堀元首相などからも注目
される存在になった。

その後、カンセンの音楽
事業撤退決定を機に、東京
から母郷の津市を拠点にし
た事業展開を決定。酒井さん

は、パソコンで容易にレ
コーディングや編集ができ
る機種の普及、ネットを通
じた海外のアーティストと
の迅速なコンタクト、完成
した音楽作品を簡単に配信
し、

「ミュージックパブリシッ
ング」を設立。業務内容は音
楽著作権の管理、音楽著作
物の輸出入・企画・製作・
販売、音楽配信など。

さらに今年8月に日本音
楽著作権協会と信託契約。
前述のロリー・アンドリュ
ースら米国で活躍するアー
ティストの国内での音楽著
作権管理契約をしている。
現在は彼らの作品の販売や
テレビ・ラジオ局との協賛
契約で収益を上げている。

今後は、世界で通用する良
質な楽曲を現実的な価格で
提供し、日本のドラマ・映
画・ゲーム・アニメとマッ
チングさせる構想もある。

また、自然に販まれた庫
は海外アーティストの長期
滞在の創作活動にも向き、
好んで本格的なレコーディ
ング可能と滞在能力は大き
い。日米アーティストのこ
ら水産品を産めるのもうっ
たりの津産品。酒井さん

「『新名神開通で映画撮
影の新たな市場が広がっ
た。また、高連射で海外に
出るのも容易。津は国際的
なビジネス環境が整ってい
る』と語る。

「津から世界を、世界を
津に」という酒井さんの大
きな夢は始まったばかり。
「今後もっと番組などのチ
ームワークで海外アーティスト
たちの曲を使ってもらいたい